

秋田県健康福祉部障害福祉課主催
令和2年度 障害者理解促進研修会で講演

10月26日(月)、秋田県社会福祉会館で「障害者雇用の理解促進」と題して標記研修会が開催され、県中央地区の各事業所から約20名が参加しました。

開会后、主催側より昨年4月に施行された「秋田県障害者への理解の促進及び差別の解消の推進に関する条例」に関する経緯等を説明しました。続いて、秋田大学教育文化学部の前原和明准教授が「障害及び障害者の理解」をテーマに講演を行いました。

事例紹介として、特別養護老人ホームあじさいの郷の佐藤大施設長が当法人の実雇用率・長期的な継続雇用実現のための取り組み等について発表しました。その後の意見交換では、現場職員の課題と意識改革についてそれぞれ意見を求められ、あじさいの郷での取り組み内容について佐藤大施設長より一つ一つ丁寧に説明しました。

今回は、法人として初めて参加した研修会で貴重な経験となりました。今後の業務に活かしていきたいと思っております。

